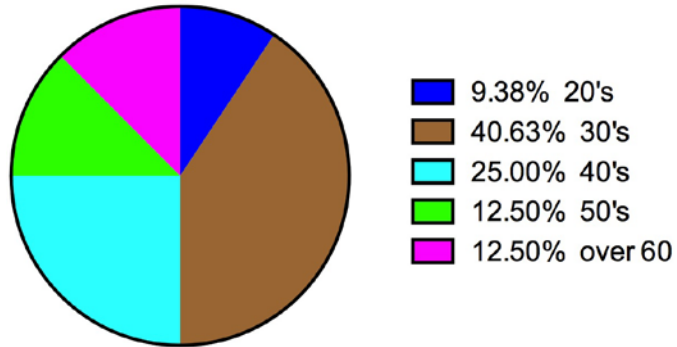


第 56 回 日本平滑筋学会総会 若手の会シンポジウム アンケート結果

【1】あなたご自身について伺います。

1. 年齢

20代	3名
30代	13名
40代	8名
50代	4名
60歳以上	4名
合計	32名

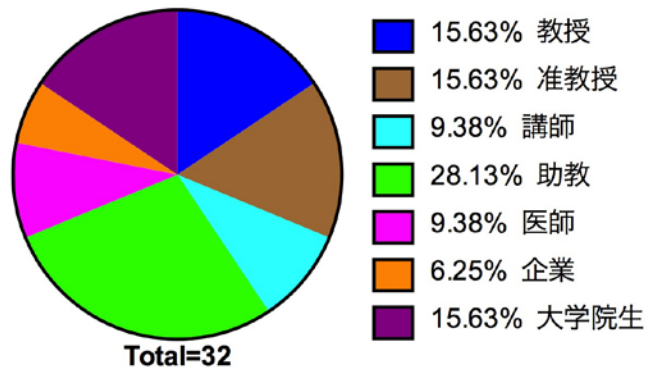


Total=32

2. 職業

大学教員(常勤)

教授	5名
准教授	5名
講師	3名
助教	9名
医師(大学教員以外)	3名
企業(研究職・その他)	2名
ポスドク	0名
大学院生	5名
学部学生	0名
合計	32名

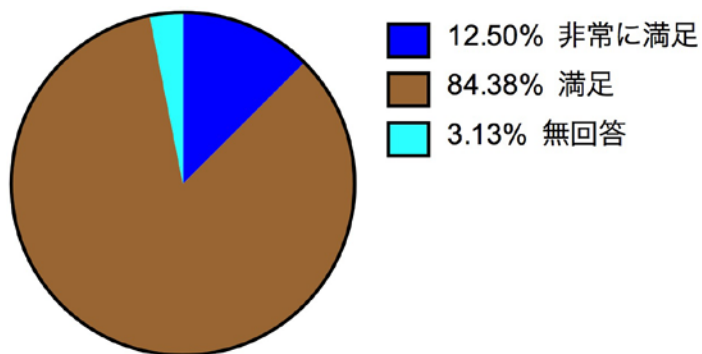


Total=32

【2】今日のシンポジウムについて伺います。

1. 若手の会シンポジウムはいかがでしたか？

非常に満足	4名
満足	27名
普通	0名
不満	0名
非常に不満	0名
無回答	1名
合計	32名



Total=32

2. 若手が参加しやすい雰囲気でしたか？

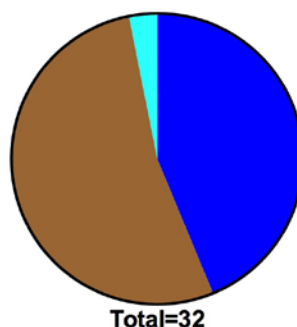
非常に参加し易い	5名
参加し易い	23名
どちらでもない	0名
参加しにくい	2名
非常に参加しにくい	0名
無回答	2名
合計	32名



15.63%	非常に参加しやすい
71.88%	参加しやすい
6.25%	参加しにくい
6.25%	無回答

3. シンポジウムでのスナック&ドリンクサービスはどうでしたか？

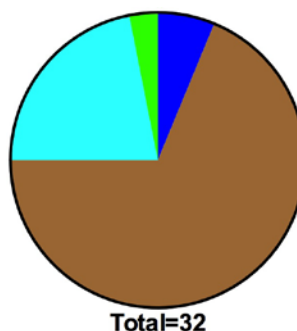
非常に良い	14名
良い	17名
どちらでもない	0名
悪い	1名
非常に悪い	0名
合計	32名



43.75%	非常に良い
53.13%	良い
3.13%	悪い

4. ディスカッサーは議論の活性化に効果的でしたか？

非常に効果的	2名
効果的	22名
どちらでもない	7名
あまり効果的でない	0名
まったく効果的でない	0名
無回答	1名
合計	32名



6.25%	非常に効果的
68.75%	効果的
21.88%	あまり効果的でない
3.13%	無回答

5. 今日のシンポジウムで良かった点、また改善した方がよい点などありましたらご記入下さい。

【良かった点】

- ディスカッションの時間が十分にあったのでよかった。
- 基礎と臨床のバランスがよい。
- 発表時間は妥当だと思った。長くもなく短くもなく、一連の流れの話が分かりやすかった。
- 討論時間が長くて良いと思いました。ビールのサービスがあるととっても良かったと思います(笑)。

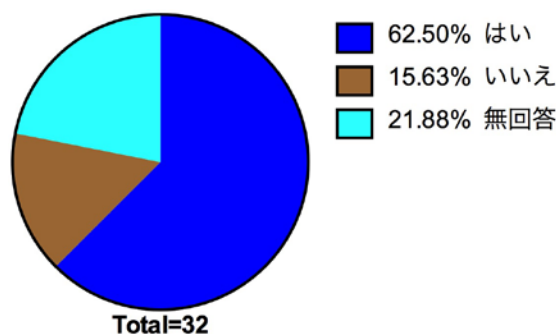
【改善点】

- 質疑応答の時に、持参した ppt を使用して説明できるとよいと思いました。
- 質疑の時間をもう少し多くした方が活性化するのではないか？ 6 人、150 分は長いと思う。4 人、120 分が適当ではないか？
- 若手研究者が質問しやすい雰囲気であるとは言い難く、他のセッションとの違いがあまりなかったように感じた。もう少し狭い会場で、発表者と距離が近い方が良いかも。
- 基礎と臨床の発表を交互に行った方がよかったのでは？
- 1、2 名を除いて、ディスカッサーは効果的でなかった。おそらく、ディスカッサーとしては若すぎる？ また、発表時間は、20 分で討論 10 分とし、4 名、2 時間が適切。または、5 名、2.5 時間(5 名の時は、intermission を入れる)。
- 未だにご高齢の先生からの質問が多かったように思います。

【3】若手の会についてお伺いします。

1. 若手の会に興味がありますか？

はい	20 名
いいえ	5 名
無回答	7 名
合計	32 名



3. 若手の会に企画して欲しいイベントなどがありましたらご記入下さい。

- 若い非学会員をシンポジストとして呼び、学会への入会も誘う。
- 今後のシンポジウムに期待します。
- テクニカルセミナーなどを企画してほしい。
- 若手の会シンポジウムの企画委員会を設置して、広く演者を募る工夫が望まれる。
- 参加者間の話し合い(議論)から、共同研究や共同で研究費を獲得できるような研究テーマが生まれてくるような場に、この会が貢献するようになるとすばらしい。

4. 若手の会の企画に参加しやすい環境について当てはまるものを選んで下さい(複数回答可)。

平滑筋学会総会に合わせた開催 11 名 シンポジストに対する旅費の補助 4 名
 託児サービス 3 名 夏休みなど大学休暇中の開催 1 名
 合宿型の集中開催 0 名